

# 高音量付属電鈴スイッチ付 取扱説明書

このたびは、高音量付属電鈴スイッチ付(HQBL-S2)をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、いつでも見られる場所においてお使いください。

## 必ずお読みください

本書中のマーク説明



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



**お願い**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容、および利用できない機能などの内容を示しています。

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
- 本商品の設置および修理には、工事担任者資格を必要とします。  
無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対おやめください。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、着信の機会を逸したために発生した付随的損害につきましては、当社は一切その責任をおいかねますので、あらかじめご了承ください。

## 安全にお使いいただくために必ずお守りください



**警告**

- 本商品及び差し込みプラグに水が入ったり、ぬらさないようご注意ください。  
火災・感電の原因となります。
- AC100Vの家庭用電源以外では、絶対に使用しないでください。  
火災・感電の原因となります。
- ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。  
感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり加工したり、無理に曲げたり、重い物を乗せたり、引っ張ったりしないでください。  
火災・感電の原因となります。
- 電源コードが傷んだ状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
差し込みプラグを抜いて、販売店等に修理を依頼してください。
- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。差し込みプラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して販売店等に修理を依頼してください。  
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を絶対に分解・改造しないでください。  
火災・感電・故障の原因となります。

# 安全にお使いいただくために必ずお守りください

## ⚠️ 注意

- 本商品を取り付ける場合は、重みにより落下しないよう堅固に取り付け・設置してください。落下してけがの原因となることがあります。
- 油飛びや湯気があたる場所やほこりの多い場所に設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 差し込みプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となります。
- 近くに雷が発生した時は、差し込みプラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災・感電の原因となります。
- 人の近くで本商品を動作させないでください。難聴障害の原因となることがあります。
- お手入れの際は安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- 夜間又は休日などの作業休業時は呼び出し音を停止してください。騒音公害となることがあります。

## お使いになるときのお願い

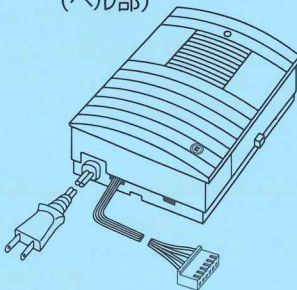
故障の原因となることがあるため必ずお守りください。

## STOP お願い

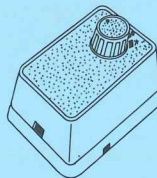
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でカラぶきしてください。

## お使いになる前に <セットを確認してください>

● 本体 (ベル部)



(スイッチ部)



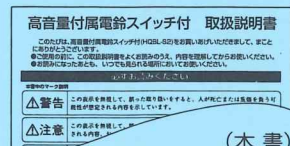
● 付属品 (取り付け用品一式)

木ネジ	2.7×16	4個
平座金	3	3個
スペーサ		1個

(ショートプラグ)



(取扱説明書)

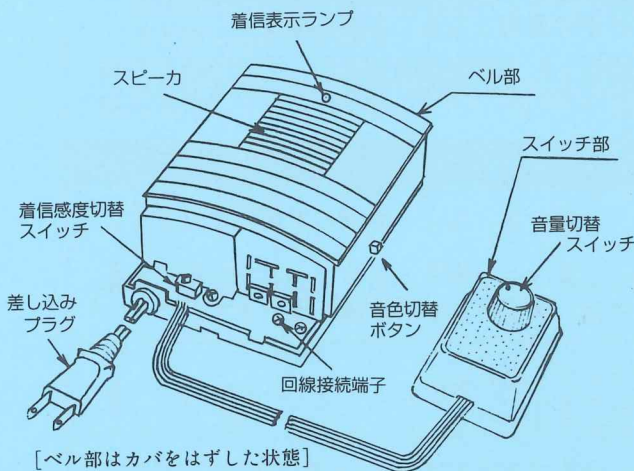


(本書)



# 操作方法

## ■各部の名称及び働き

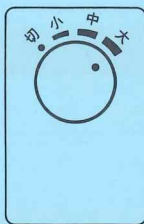


名 称	働 き
着信表示ランプ	電話がかかってくるとランプが点灯します。
スピーカ	電話がかかってくると呼び出し音がでます。
音色切替ボタン	呼び出し音の音色を切り替えます。 ■：約2.0KHzと2.4KHzの複合音 ■：約2.5KHzと3.1KHzの複合音
音量切替スイッチ	呼び出し音の音量を切り替えます。 大、中、小、切の4段階があります。
着信感度切替スイッチ	着信動作感度を切り替えます。 L：標準（共鳴り時設定） H：高感度（出荷時設定）
回線接続端子	電話回線を接続する端子です。（L1,L2）
差し込みプラグ	AC100Vの家庭用電源コンセントに接続します。

## ■音量を変化させる場合

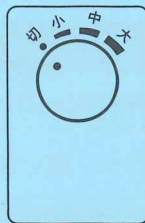
スイッチ部（音量切替スイッチ）を操作することで呼び出し音の音量の切り替えと停止ができます。

音量切替



音量切替スイッチを設定することで「大」「中」「小」の3段階に切り替えることができます。

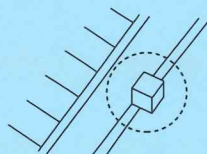
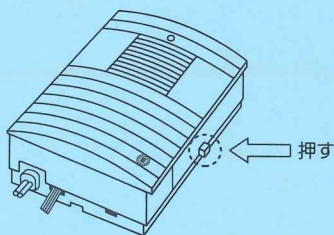
音量停止



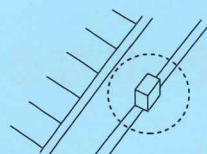
音量切替スイッチを「切」の位置にすることで呼び出し音を停止することができます。  
このとき、着信表示ランプは点灯動作します。

## ■音色を変化させる場合

音色切替ボタンを操作することで呼び出し音の音色を切り替えることができます。



音色切替ボタンがとびだしたときが約2.0KHzと2.4KHzの低い音色の複合音となります。



音色切替ボタンを押しこんだときが約2.5KHzと3.1KHzの高い音色の複合音となります。

## ■主な仕様

電 源	AC100V±10V 50/60Hz	動作信号	16~25Hz 50~85V
消費電流	待機時 3W 動作時 6W	音 量	大 約105dB 中 約100dB 小 約95dB

東栄電気工業株式会社  
狭山事業所  
〒350-1311  
埼玉県狭山市中新田1157  
TEL. 04(2950)0711  
FAX. 04(2950)0715

# 工事要領 （設置工事を行う前にお読みください）

**STOP** お願い

- 本商品の設置には、工事担任者資格を必要とします。  
無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対おやめください。

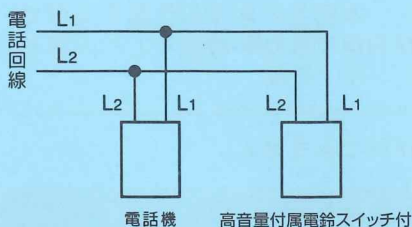
## 適用回線

高音量付属電鈴スイッチ付が使用できる電話回線は単独電話回線及びPBXの内線に適いたします。ボタン電話の内線、共同電話回線及びデジタル回線には適いたしません。  
本製品をデジタル回線（ISDN）で使用する場合は別途アナログポート付きのターミナルアダプタ（TA）の増設が必要です。

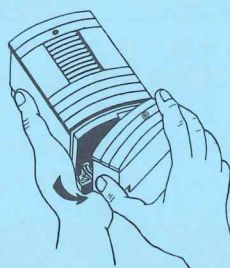
又、呼び出し信号は約16Hz～25Hzの交流信号で約50V～85Vの範囲内で動作します。

## 電話回線への接続方法

### ●電話回線接続方法



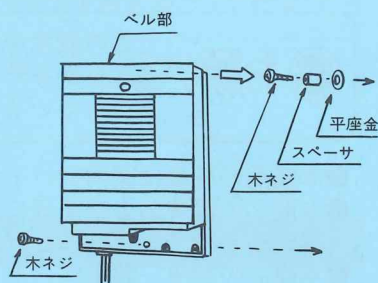
### ●ベル部のケース開閉要領



カバの上部を持ち矢印方向へ強く引いてください。

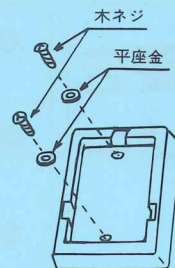
## 取付方法

### ●ベル部



- 1.木ネジにスペーサーを通し、壁等にねじ込みます。
- 2.ベル部を木ネジに引っかけます。
- 3.木ネジをベル部と共にネジ止めます。
- 4.カバをベースのミゾにはめ込みます。

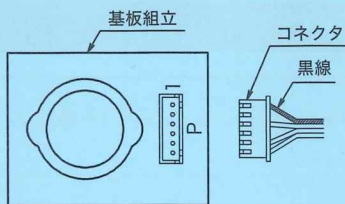
### ●スイッチ部



- 1.木ネジに平座金を通しベースを壁等にネジ止めます。
- 2.基板を組み込んだカバをベースのミゾにはめ込みます。

## ベル部とスイッチ部の接続方法

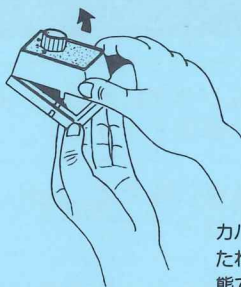
### ●スイッチ接続方法



ベル部とスイッチ部は接続されていません。設置工事の際に接続してください。

コネクタは挿入方向が指定されていますので、逆さししないように注意してください。取付は確実に行ってください。

### ●スイッチ部ケース開閉要領

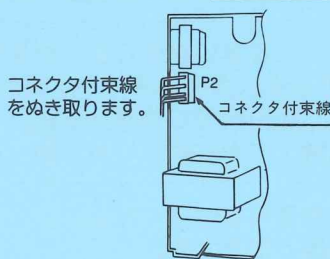


カバを内側へたわませた状態で矢印方向へ引き上げます。

## 音量切替スイッチを使用しない場合

### ●コネクタ付束線位置

音量切替スイッチが不要の場合は付属品のショートプラグを使用することで、音量固定化ができます。



### ●ショートプラグ取付状態

図の斜線で示すように希望する音量位置へショートプラグを差し込みます。

